

第2期事業年度

決算報告書

自 平成17年4月1日

至 平成18年3月31日

国立大学法人東京工業大学

平成17年度 決算報告書

国立大学法人東京工業大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	23,051	23,047	4	(注1)
施設整備費補助金	3,130	3,156	26	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	3,812	11,436	7,624	(注3)
補助金等収入	-	115	115	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	65	65	-	
自己収入	6,037	7,016	979	
授業料、入学料及び検定料収入	5,845	6,745	900	(注5)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	192	271	79	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,866	7,164	1,298	(注7)
長期借入金	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	470	470	
計	41,961	52,469	10,508	
支出				
業務費	22,917	22,240	677	(注8)
教育研究経費	22,917	22,240	677	
診療経費	-	-	-	
一般管理費	6,171	6,548	377	(注9)
施設整備費	3,195	3,156	39	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	110	110	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,866	5,718	148	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	3,812	11,436	7,624	(注13)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	65	65	
計	41,961	49,273	7,312	
収入 - 支出	-	3,196	3,196	

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成16年度退職手当繰越見込額を予算計上したため、予算額に比して決算額が4百万円少額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算により措置されたため、予算額に比して決算額が26百万円多額となっております。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算額に比して決算額が7,624百万円多額となっております。
- (注4) 補助金等収入については、大学改革推進等補助金を予算計上していなかったため、予算額に比して115百万円決算額が多額となっております。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料の改定及び平成18年度入学者に係る授業料の前納を行ったため、予算額に比して決算額が900百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として著作権・特許料収入の増等により、予算額に比して決算額が79百万円多額となっております。
- (注7) 予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,298百万円多額となっております。
- (注8) 業務費については、経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が677百万円少額となっております。
- (注9) 一般管理費については、予算段階では予定していなかった学内の環境整備及び事業内容見直しによる一般管理費分の光熱水料等の増等の理由により、予算額に比して決算額が377百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由及び、国立大学法人財務・経営センター施設費納付金を別途事項立てしたことにより、39百万円少額となっております。
- (注11) (注4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が110百万円多額となっております。
- (注12) 間接経費相当額を予算計上したため、予算額に比して決算額が148百万円少額となっております。
- (注13) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7,624百万円多額となっております。